

# 第8回 新潟県ソフトバレーボールフェスティバル

## ( 小学生の部 )

### 開 催 要 項

- 1 主 催 新潟県バレーボール協会 新潟県ソフトバレーボール連盟
- 2 後 援 新潟県 公益財団法人 新潟県スポーツ協会 加茂市スポーツ協会
- 3 主 管 新潟県バレーボール協会 県央支部 加茂市バレーボール協会
- 4 協 賛 株式会社 TDF
- 5 オフィシャル  
ボール 株式会社 ミカサ
- 6 開 催 期 日 令和元年11月17日(日)
- 7 日 程 開 館 8時00分 代表者会議 8時40分  
開 会 式 9時00分 競 技 開 始 9時20分(予定)
- 8 会 場 加茂勤労者体育センター  
加茂市大字狭口甲1082番地4 電話：0256(53)2206
- 9 種 目 小学生低学年の部(4年生以下)  
小学生高学年の部(5年生以上を基本とするが4年生以下を含めても差し支えない)
- 10 参 加 資 格 (1) 参加チームは、公益財団法人日本バレーボール協会(以下「日本バレーボール協会」という。)への加盟を完了していること。  
(2) 参加者のうち1名は、公益財団法人日本バレーボール協会公認のソフトバレーボールマスターリーダー又はリーダーの資格を有していること。また、記録員を担当する者は、公式記録の記載能力を有していること。  
(3) 選手は、チーム構成基準に適合していること。
- 11 参 加 資 格  
の 審 査 (1) 参加申し込みが行われたチームにあっては、参加資格について審査し適正を欠く事項がある場合は、受付承認を行わずチームに申込書を返却する。  
(2) 参加申し込み後のエントリー変更で参加資格の適正を欠く事項が生じた場合は、受付を却下する。
- 12 チーム構成 (1) チームの構成は、監督1名(成人者)、選手は8名以内で次のとおりとする。  
① 低学年の部 小学4年生以下とし男女は問わない(男女混合可)  
② 高学年の部 小学5年生以上を基本とするが小学4年生以下を含んでも差し支えないものとし男女は問わない(男女混合可)  
(2) 選手の学年は、大会日時点とする。  
(3) チームは、相互審判制の適正実施及び本大会期間中の不測の事態に備え、年齢構成を満たした6名以上のチーム編成に努めて参加すること。  
※ やむを得ず人員が不足する場合は、チームスタッフ等を別途帯同させるなど、相互審判に支障のないよう配慮すること。なお、その場合のチームスタッフ等はベンチに入ること認められない。  
(4) 監督・選手のほかチームスタッフ1名のベンチ入りを認める。なお、チームスタッフの登録は不要とする。  
(5) エントリー変更は、変更の有無に関わらず全てのチームが代表者会議終了後、速やかに所定の変更届を競技委員長に提出すること。なお、申し込み時に添付したMRSの「チーム加入選手一覧」に記載のない者を追加する場合は、追加登録者が記載された「チーム加入選手一覧」を再提出すること。  
※ エントリー変更届は、大会当日の受付時に配布する。

- 13 競技規則 (1) 日本バレーボール協会制定の「2019年度版ソフトバレーボール競技規則」及び本大会の「開催要項」を適用する。  
(2) コート内では、基準を満たす4名でプレーしなければならない。  
(3) 選手は、清潔でチームにより統一された胸部と背部の中央に1～99の番号を付けたユニフォームを用いなければならない。なお、ユニフォームが基準に合わない場合は、ゲームベストを各チームで準備し着用すること。  
(4) ネットの高さは、低学年の部は180 cm、高学年の部200 cmとする。  
(5) 小学4年生以下の選手のサービスは、ショートサービスゾーンから行うことができるが、その場合はアンダーハンドサービス(ボールの位置が脇より下部であること)とする。(違反の1回目は注意、2回目から反則)。  
(6) その他特別規則を設ける場合は、プログラムに記載し代表者会議に説明する。  
(7) 監督は、ベンチにいる際は規定のマークを左胸に、また、チームキャプテンは競技規則に沿ったキャプテンマーク又はアームバンドを着用すること。
- 14 競技方法 (1) 競技はすべて3セットマッチで行い、競技方法は次のとおりとする。  
① 予選リーグ・決勝トーナメント方式等、参加チーム数により決定する。  
② 競技方法に変更が生じた場合は、代表者会議で説明する。  
(2) 予選リーグ及び決勝トーナメント等の順位の決定方法は次のとおりとする。  
① 採点法により点数の高い順位に決定する。  
(勝者2点、敗者1点、棄権又は没収0点)  
② 採点法の点数が同じ場合は、セット率、ポイント率の順で決定する。  
③ ポイント率も同じ場合は、対戦結果の勝者を上位とする。  
④ 上記①から③で順位が決定しない場合は、抽選とする。  
(3) 試合の運営は、主審・副審・線審・点示員及び記録員の全てを参加チームによる相互審判制とし、主審は、ソフトバレーボールマスターリーダー又はリーダーの有資格者がワッペンを胸部につけて担当する(主審・副審は長・短の笛を用意すること)。  
※ 審判は、登録者以外のチームスタッフ等が行っても良い。  
(4) 試合の進行は追い込み方式とする。  
(5) 組み合わせの抽選は、主催者の責任抽選とし大会当日に発表する。
- 15 使用球 使用球は、日本バレーボール協会検定のソフトバレーボールとし、種目別に次とおりボールを使用する。  
(1) 低学年の部 ミカサ製1～4年生用(MSN64)  
重さ150±10g、円周64±1cmのゴム製ボール  
(2) 高学年の部 ミカサ製5・6年生用(MSN64H)  
重さ180±10g、円周64±1cmのゴム製ボール
- 16 参加チーム数 参加数を原則的に制限しない。
- 17 代表者会議 (1) 日時：令和元年11月17日(日)午前8時40分～午前8時55分  
(2) 場所：加茂勤労者体育センター  
(3) 参集範囲：各チームの代表者1名は必ず参加すること。
- 18 開会式 (1) 日時：令和元年11月17日(日)午前9時00分～午前9時10分  
(2) 場所：加茂勤労者体育センター  
(3) 参集範囲：スポーツウェア又はユニホームを着用して必ず参加すること。
- 19 表彰・閉会式 (1) 日時：令和元年11月17日(日)午後4時00分(予定)  
(2) 場所：加茂勤労者体育センター  
(3) 参集範囲：上位3チームを表彰する。参加チームは全員が参加すること。

- 20 参加料 (1) 1チーム 3,000円とする(申し込み後の棄権については返金しない)。  
(2) 大会参加料は、締切日までに次の指定口座へ振り込むこと  
ただし、振込手数料は参加チームの負担とする。  
【振込先】 ※必ずチーム名を記載すること  
※ゆうちょ銀行払込取扱票で振込む場合  
記号番号 00550 - 4 - 87481  
加入者名 新潟県ソフトバレーボール連盟  
※他銀行から振込みの場合  
ゆうちょ銀行 059店 当座 0087481  
口座名 新潟県ソフトバレーボール連盟
- 21 申込方法 参加申込書に必要事項を記入の上、監督が記載されている本年度のMRSの「チーム  
問合せ先 加入選手一覧」(年齢基準日(令和2年4月1日)に注意)と一緒に締切日までに  
下記へメール(申込書とチーム加入選手一覧を添付)にて申し込みをすること。  
新潟県ソフトバレーボール連盟 競技委員長 大高 郁雄  
E-mail : bighigh-todocof-0321@jewel.ocn.ne.jp
- 22 申込締切日 令和元年10月18日(金) 必着 期限厳守
- 23 表彰 1～3位まで表彰状を授与する。
- 24 その他 (1) 参加者の健康管理については、本人の責任において行うこと。  
連絡事項 (2) 大会期間中の選手の負傷については、応急手当を行うがそれ以外は、主催者は一  
切責任を負わない。なお、参加者は各自「健康保険証」を持参すること。  
(3) 大会事務局において、当日のみ有効のスポーツ傷害保険に加入する(死亡時100  
万円、負傷時の通院1日1,000円、入院1日1,500円)。  
(4) 宿泊についての斡旋は行わない。  
(5) 貴重品の管理は、各チームの責任において行うこと。  
(6) 大会当日のゴミの処理は、各チーム及び各自で必ず持ち帰ること。  
(7) 喫煙は、指定された場所以外では行わないこと。